

2024年度国民スポーツ大会 選手選考について

1. 選考について

【成年男女】

選手選考方法

出場選手を4ブロックに分け、トーナメントを行う。

各ブロックの優勝者と（4名）と一次選考会免除選手に該当する選手で二次選考会（リーグ戦）を行い、その結果をもとに代表候補選手として推薦する。

一次選考会免除選手

① 前年度国民体育大会卓球競技会群馬県選考会成年優勝者

② 前年度全日本卓球選手権大会群馬県予選会シングルス優勝者

※ 上記の基準を満たす者は一次選考会免除とし、二次選考会（リーグ戦）からの参加を認める。

二次選考会免除選手

① 前年度全日本卓球選手権大会においてシングルス ベスト16以上に入賞した者。

② 前年度・今年度ITTF主催世界大会出場者（自主参加は除く）

※ この基準を満たす者は国民体育大会卓球競技関東ブロック大会及び、本大会の群馬県成年男女の代表選手として推薦し、（一社）群馬県卓球協会理事会において協議の上、選考を決定するものとする。

【少年男女】

選手選考方法

一次選考会・二次選考会を実施し、代表選手を選考する。一次選考会は出場選手を各ブロックに分け、トーナメントを行う。二次選考会は各ブロックの優勝者と二次選考会免除に該当する選手でリーグ戦を行い、その結果をもとに代表候補選手として推薦する。

一次予選免除選手

① 前年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部群馬県予選会優勝者

② 当該年度群馬県高等学校総合体育大会シングルス優勝者

③ 当該年度全国高等学校総合体育大会群馬県二次予選会シングルス優勝者

④ 前年度全日本選手権大会カデットの部（14歳 中学2年生以下）シングルス ベスト8以上

に入賞した者。

- ⑤ 前年度全国中学校体育大会卓球競技シングルス ベスト16以上に入賞した者。

※ 上記の基準を満たす者は一次選考会免除とし、二次選考会（リーグ戦）からの参加を認める。

二次予選免除選手

- ① 前年度全日本卓球選手権大会シングルス ベスト16以上に入賞した者。

- ② 前年度全日本選手権大会ジュニアの部 ベスト16以上に入賞した者。

この基準を満たす者は国民体育大会卓球競技関東ブロック大会及び、本大会の群馬県少年男女の代表選手として推薦し、（一社）群馬県卓球協会理事会において協議の上、選考を決定するものとする。

2. その他

- 参加人数等により選考方法を変更する場合があります。
- 二次選考会免除者が4名を超える場合は再度選考方法を検討いたします。
- 一次選考会免除者は群馬県卓球協会 HP へアップロードいたします。

【成年男女】

一次選考会免除選手

	男子	女子
前年度国民体育大会卓球競技会群馬県選考会成年優勝者	下田 亮 (秀卓会)	伊瀬真奈美 (筑波大)
前年度全日本卓球選手権大会群馬県予選会シングルス優勝者	下田 亮 (秀卓会)	伊瀬真奈美 (筑波大)

二次選考会免除選手 該当なし

令和6年度は一次選考で4名選出し、二次選考で5名によるリーグ戦を実施する。

【少年男女】

一次選考会免除選手

	男子	女子
前年度全日本卓球選手権大会ジュニアの部群馬県予選会優勝者	(出場なし)	長谷川 朋香 (樹徳高校)
当該年度群馬県高等学校総合体育大会シングルス優勝者	後藤 嘉希 (沼田高校)	匂坂 恵唯 (樹徳高校)
当該年度全国高等学校総合体育大会群馬県二次予選会シングルス優勝者	長尾 咲陽人 (沼田高校)	匂坂 恵唯 (樹徳高校)
前年度全日本選手権大会カデットの部(14歳 中学2年生以下)シングルス ベスト8以上	該当なし	該当なし
前年度全国中学校体育大会卓球競技シングルス ベスト16以上に入賞した者。	該当なし	該当なし

二次選考会免除選手 該当なし

令和6年度は一次選考で4名選出し、二次選考で6名によるリーグ戦を実施する。